



文部科学省科学研究費補助金

新学術領域研究「法と人間科学」主催

参加無料
事前申し込み
にて受付

2014年度 第2回

法と心理学者による実務家研修

「大学のカルト対策3 ～カルトからの回復とケア～」

対象 高校・大学で学務・学生支援を担当する教職員、生徒・学生相談を担当する臨床心理士・スクールカウンセラー、「カルト」被害者支援に携わる福祉・司法関係の専門家(相談所職員、弁護士、警察官、検察官、裁判官等)

2014年9月15日(月) 13:00～15:30

明覚寺会議室

京都府京都市下京区平野町 783

(JR「京都駅」烏丸口 徒歩7分：関西電力京都支店西向きの新町通を北上)

法と心理学の知見・成果を現場の方々に知っていただくために、文部科学省科学研究費補助金・新学術領域研究「法と人間科学」が、実務家研修を企画致しました。参加費は無料です。カルト被害の防止や相談業務に関わる専門家の方々の参加を心よりお待ちしております。

趣旨

大学のカルト対応はどこまで可能であり、何をやるべきでしょうか。このことを考えるためには「信教の自由」が意味することを大学の学生課教職員やカウンセラーが直面する具体的な問題から考察していくことが不可欠です。憲法で保障された基本的人権であってもそれを守る活動を継続しなければ、「信教の自由」はカルトによって容易に侵害されてしまいます。まずは現状を客観的に認識することから始めましょう。

今回の研修では、こういった「カルト」被害への対応、対策を行うことの教育的根拠、法律上の根拠、および公共性の観点について理解を深め、具体的な対応方法について講演や分科会での討議により情報共有します。

プログラム

●13:00～14:00 基調講演

「カルトからの回復とケア」 櫻井 義秀

(北海道大学大学院文学研究科 教授・

「法と人間科学」H24-25 年度公募研究班代表)

●14:15～15:30 分科会

2 グループに分かれてカルト関連相談の事例分析

・「大学のカルト対応」部会

(教務・学生相談に携わる教職員)

・「カルトからの回復・ケア」部会

(臨床心理士、相談業務に携わるカウンセラー)

申込み方法

* ご参加を希望される方は、事前に法と人間科学 HP (<http://law-human.let.hokudai.ac.jp>) より申込み用紙をダウンロードし、ご記入の上、メールにてお申し込みください。「法と人間科学」支援室よりお返事いたします。

* 当日参加の場合は身分を証明するものをご呈示頂きますが、状況によって参加をお断りする場合がありますことご了承ください。

● 申込み・問合せ先：

北海道大学大学院文学研究科

新学術領域研究「法と人間科学」総括班支援室

email : lahs@let.hokudai.ac.jp , tel : (011) 706 - 3912

主催：文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究「法と人間科学」(<http://law-human.let.hokudai.ac.jp/>)

後援：日本認知心理学会、法と心理学会 (50音順)